

第2報

平成24年6月22日

大隅河川国道事務所

記者発表資料

国道220号法面崩壊について 13時30分発表

平成24年6月22日10時45分頃、垂水市牛根境付近（国道220号178k000ポスト付近）にて、法面崩壊が発生しました。

現地では、昨日の大雨によると思われる出水等が見られ、二次災害のおそれがあり、応急復旧には未だ着手しておりません。

今後、九州地方整備局の防災ドクターである、鹿児島大学大学院准教授の井村隆介先生に、崩壊現場を視察頂き、今後の対策方針を決定する予定です。

当該地区の国道220号線の状況については、全面通行止めです。

この崩壊による被災者はありません。

また、迂回路は別添の通りです。

記者発表に関する問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

鹿児島県肝属郡肝付新富1013-1

電話（0994）65-2541

事務副所長

かわぞえ
川添

まさずみ
正純（内線202）

調査第三課長

ぬまた
沼田

ひであき
英昭（内線451）

迂回路図

迂回路
一般国道10号

国分敷根交差点

通行止め区間

被災箇所

牧之原交差点

国道504号 迂回路

市役所前

迂回路
県道71号

道の駅
喜入

道の駅
いぶすき

指 宿 市